

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンエー化研

コード番号 4234 URL <http://www.sun-a-kaken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤岡 宣隆

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 藤岡 貞章

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日

TEL 03-3241-5701

平成25年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	17,075	6.3	856	127.8	889	93.8	530	126.4
25年3月期第2四半期	16,070	△3.3	375	69.5	459	75.7	234	69.0

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 592百万円 (164.6%) 25年3月期第2四半期 224百万円 (89.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	48.32	—
25年3月期第2四半期	21.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	31,038	15,576	49.7	1,406.70
25年3月期	29,840	15,061	50.0	1,359.87

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 15,434百万円 25年3月期 14,920百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
26年3月期	—	7.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,100	6.5	1,400	60.5	1,480	41.9	884	174.4	80.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	11,320,000 株	25年3月期	11,320,000 株
26年3月期2Q	348,203 株	25年3月期	348,203 株
26年3月期2Q	10,971,797 株	25年3月期2Q	10,971,797 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は完了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済については、米国では製造業の設備投資拡大によって経済が成長基調へと移行し始め、欧州では債務問題の沈静化によって景気の底入れが見えてまいりました。しかし、中国では不良債権問題や金融不安が顕在化しつつあり、他の新興国でも経常収支の悪化から株安、通貨安に陥るなど、先進国と新興国で明暗が分かれております。

一方、わが国経済については、アベノミクス効果に加え、東京オリンピックの招致成功によって、景況感は確実に上向いてまいりました。その後、消費増税決定が報じられましたが、大規模な補正予算によって景気への影響は限定的との見方が有力で、当面、景気は緩やかに上昇することが期待されています。

しかしながら、輸入品を中心に物価の上昇が現れ始めており、今後、雇用の改善と賃金水準の底上げが進まなければ、現在上向きつつある景気の腰折れが懸念される状況にあります。

そのような状況下、当社グループにおいては、機能性材料の売上が大きく伸長したことに加え、全社的な原価低減活動が進捗し、前年同期比で増収増益となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高170億75百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益8億56百万円（前年同期比127.8%増）、経常利益8億89百万円（前年同期比93.8%増）、四半期純利益5億30百万円（前年同期比126.4%増）となりました。

セグメント別の状況につきましては、次のとおりです。

軽包装材料

当セグメントにつきましては、主力製品の一つである電子レンジ対応食品包材「レンジD o!」がここ数年増収基調ですが、当期は夏場に受注が伸びず、売上は前年同期比で微増となりました。同様に、エア緩衝材「エアロテクト」も未だ回復には至らず、売上は微増に留まりました。しかし、清涼飲料用パウチについては、猛暑の影響で受注が増加し、増収となりました。

一方、食品及びその他の用途の一般包材や蓋材等については、消費の不振と競争激化によって受注が減少し、減収となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は72億72百万円（前年同期比0.5%増）となりました。

産業資材

当セグメントにつきましては、物流の活発化や住宅建設の増加等により、各種テープ基材や包装紙用のラミネート紙及びラミネート布の受注が好調で、前年同期比で増収となりました。

剥離紙については、自動車部品用やカイロ用の売上は前年同期並みとなりましたが、一般用の売上は競争激化により減少しました。しかし、電材用工程紙「アドテラ」が、各種携帯情報端末の薄型化、高機能化に伴うFPC（フレキシブルプリント基板）の需要増加によって大幅に売上を伸ばしたことから、剥離紙全体としては前年同期比で増収となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は39億76百万円（前年同期比6.9%増）となりました。

機能性材料

当セグメントにつきましては、スマートフォンの新興国への普及に加え、先進国においてもこれらの高機能化に対する旺盛な需要を背景に、タッチパネル向けの表面保護フィルムが売上を伸ばしました。特に、「SAT」については、ユーザーからの多様な開発要求を受けて製品開発に取り組んでまいりましたが、それらの性能及び品質が評価され、大幅に売上を伸ばすことができました。

一方、「PAC」については、導光板以外の用途への展開が進んだことから、一旦は増収に転じましたが、後半はユーザーの在庫調整の影響等により、僅かに減収となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は56億13百万円（前年同期比14.2%増）となりました。

なお、セグメント別の売上高は以下のとおりです。

セグメント別	売上高	構成比	前年同期比
軽包装材料	7,272百万円	42.6%	0.5%増
産業資材	3,976百万円	23.3%	6.9%増
機能性材料	5,613百万円	32.9%	14.2%増
その他	213百万円	1.2%	7.1%増
合計	17,075百万円	100.0%	6.3%増

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

総資産は前連結会計年度末と比べて11億98百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が3億61百万円増加したことや受取手形及び売掛金が4億37百万円増加したこと及び電子記録債権が3億95百万円増加したことにより、流動資産が13億93百万円増加しましたが、一方で減価償却により有形固定資産が1億85百万円減少したことにより、固定資産が1億95百万円減少したためであります。

(負債)

負債は前連結会計年度末と比べて6億83百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が7億24百万円増加したことにより、流動負債が6億62百万円増加したためであります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べて5億15百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が4億53百万円増加したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の業績及び足元の業績動向を勘案し、平成25年8月12日に公表いたしました業績予想を修正しております。業績予想の修正については、平成25年11月12日に公表いたしました「業績予想の修正及び営業外損失の計上に関するお知らせ」をご覧ください。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,328,908	5,690,854
受取手形及び売掛金	10,591,544	11,029,350
電子記録債権	548,196	943,667
商品及び製品	1,311,238	1,324,760
仕掛品	1,369,994	1,477,277
原材料及び貯蔵品	751,334	816,676
その他	300,414	317,512
貸倒引当金	△61,730	△66,376
流動資産合計	20,139,899	21,533,721
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,592,932	2,503,463
機械装置及び運搬具(純額)	1,146,901	1,070,621
土地	1,916,530	1,916,530
その他(純額)	282,881	262,975
有形固定資産合計	5,939,246	5,753,590
無形固定資産	25,487	21,580
投資その他の資産		
投資有価証券	2,954,198	3,005,113
その他	783,033	726,585
貸倒引当金	△1,708	△1,708
投資その他の資産合計	3,735,523	3,729,990
固定資産合計	9,700,256	9,505,162
資産合計	29,840,156	31,038,883

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,917,560	7,641,668
短期借入金	3,390,000	3,310,000
未払法人税等	90,492	177,114
賞与引当金	484,134	485,978
役員賞与引当金	6,150	6,966
その他	1,447,251	1,376,700
流動負債合計	12,335,588	12,998,428
固定負債		
長期借入金	991,498	886,090
退職給付引当金	624,291	616,135
役員退職慰労引当金	128,505	119,092
環境対策引当金	382,150	442,721
資産除去債務	98,219	98,829
その他	218,133	300,708
固定負債合計	2,442,797	2,463,577
負債合計	14,778,386	15,462,005
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,176,000	2,176,000
資本剰余金	2,135,839	2,135,839
利益剰余金	10,198,499	10,651,907
自己株式	△116,963	△116,963
株主資本合計	14,393,375	14,846,784
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	526,895	587,332
その他の包括利益累計額合計	526,895	587,332
新株予約権	18,427	18,427
少数株主持分	123,070	124,333
純資産合計	15,061,769	15,576,877
負債純資産合計	29,840,156	31,038,883

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	16,070,736	17,075,662
売上原価	14,225,282	14,685,117
売上総利益	1,845,453	2,390,545
販売費及び一般管理費	1,469,595	1,534,390
営業利益	375,858	856,155
営業外収益		
受取利息	196	178
受取配当金	39,400	40,111
作業くず売却益	28,010	33,337
クレーム収入	15,208	58,987
その他	45,614	22,682
営業外収益合計	128,429	155,297
営業外費用		
支払利息	36,115	23,399
環境対策費	—	94,960
その他	9,040	3,252
営業外費用合計	45,155	121,612
経常利益	459,132	889,840
特別利益		
固定資産売却益	347	—
特別利益合計	347	—
特別損失		
固定資産除却損	5,950	1,487
投資有価証券売却損	92	—
会員権売却損	483	—
会員権評価損	4,250	—
環境対策費	85,016	—
環境対策設備除却関連損失	—	62,595
特別損失合計	95,792	64,083
税金等調整前四半期純利益	363,687	825,756
法人税、住民税及び事業税	36,788	164,082
法人税等調整額	91,740	129,299
法人税等合計	128,528	293,382
少数株主損益調整前四半期純利益	235,158	532,374
少数株主利益	958	2,163
四半期純利益	234,199	530,210

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	235,158	532,374
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△11,129	60,395
その他の包括利益合計	△11,129	60,395
四半期包括利益	224,029	592,770
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	223,141	590,647
少数株主に係る四半期包括利益	887	2,122

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	363,687	825,756
減価償却費	381,806	327,168
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△29,303	△8,156
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	14,540	△9,413
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,050	4,645
受取利息及び受取配当金	△39,596	△40,290
支払利息	36,115	23,399
投資有価証券売却損益 (△は益)	92	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△347	—
固定資産除却損	5,950	1,487
環境対策費	85,016	94,960
環境対策設備除却関連損失	—	62,595
売上債権の増減額 (△は増加)	△364,204	△833,338
たな卸資産の増減額 (△は増加)	454,997	△186,147
仕入債務の増減額 (△は減少)	553,818	804,437
未払消費税等の増減額 (△は減少)	41	△4,107
その他	22,990	△5,891
小計	1,487,654	1,057,107
利息及び配当金の受取額	39,596	40,291
利息の支払額	△35,962	△24,211
環境対策費の支払額	△2,516	△34,388
火災損失の支払額	—	△63,950
法人税等の支払額	△31,701	△86,346
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,457,070	888,502
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△98,428	△128,083
投資有価証券の取得による支出	△13,094	△11,361
投資有価証券の売却による収入	506	54,015
貸付けによる支出	△3,670	△770
貸付金の回収による収入	2,273	1,951
その他	6,868	△9,661
投資活動によるキャッシュ・フロー	△105,544	△93,909
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△130,000	△80,000
長期借入れによる収入	850,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△498,608	△445,308
社債の償還による支出	△130,000	△10,000
配当金の支払額	△77,024	△76,982
少数株主への配当金の支払額	△1,600	△860
リース債務の返済による支出	△31,766	△28,309
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,998	△441,460
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,332,528	353,132
現金及び現金同等物の期首残高	3,458,107	5,208,750
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,790,635	5,561,883

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	7,233,138	3,721,143	4,917,292	15,871,574	199,162	16,070,736
セグメント利益	154,196	12,678	182,119	348,993	26,865	375,858

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	7,272,268	3,976,378	5,613,787	16,862,435	213,227	17,075,662
セグメント利益	232,105	2,784	593,505	828,395	27,759	856,155

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。